	施策名	区民参画・協働の推進 施策No 13-01 部課名 総務企画部総務企画課 課長名 小林直彦 内線 2140							
関連部課名 総務企画部秘書課									
ı	行政評価	<mark>分野</mark> 計画推進のために[]							
	事業体系	策 区民の主体的な区政参画と連携強化[13]							

■ 区、区民、事業者等、地域を構成するすべての人々や団体が互いに協力し合いながら、より良い 的 地域社会を築いていくため、区民等の区政への参画及び地域の協働を促進する。

				指標の推	趙移		
	施策の成果とする指標名	i標名 _{18年}	19年度	20年度	21年度	目標値 (28年度)	指標に関する説明
指	区政改革懇談会の延 催数	29	3	10	10	-	18年度はテーマ別に開催 19年度以降は合同開催が基本
	団塊世代活動支援コ ナー受付数(件)	1-	57	263	280	300	1 か月25件を目標とする。
標							
信示							

状と課題 (指

標

分

析

現

区民の価値観や生活様式が多様化し、社会環境も変化する中で、地域の課題に的確に対応していくためには、区民の主体的な区政への参画を促進するとともに、NPO、ボランティア、事業者等と適切に役割分担を行い、区民主体の協働社会の実現を図っていく必要がある。

そのためには、区政改革懇談会を始め、区の事務事業のあらゆる機会を捉えて、区民の意見や提 案をより区政に反映できる仕組みづくりが必要である。

また、団塊の世代を始めとする地域の人財を、地域活動や地域の課題解決に有効に活用していく 必要がある。

《今までの成果及び指標分析を踏まえて》

今後の方

向

性

「荒川区版の協働のあり方」について、様々な角度から現状分析を行い整理し、ガイドライン等 の指針づくりを行う。

区政改革懇談会等への参加をきっかけとして、より主体的に区政に参画したり、自主的な地域活動につながっていくような仕組みづくりを行う。

団塊の世代が雇用延長後の退職を迎える2012年に向けて、地域で活動するための体制の整備や情 報発信を強化する。

施策の分類						
前年度設定	今年度設定	が類にプロでの説明・息見寺				
推進	推進	あらかわ区政経営戦略プランの柱の一つに協働が掲げているとおり、区の強みである地域コミュニティの力を生かしつつ、区民の区 政参画及び協働を推進していく。				

						NO2	
施策を構成する事務事業の分類							
市及产业点	事務事業 No	決算額(千円)		施策推進のため の分類			
事務事業名		19年度	20年度	前年度	今年度 設 定	分類についての説明・意見等	
荒川区区政改革懇談会	01-01-14	3,024	4,867	推進	推進	区民参画・協働を促進する手段 の一つとして、引き続き実施す る。	
団塊の世代を中心とした 地域活動の促進	01-01-21	9,906	9,344	推進	推進	地域の人的資源を地域活動等に 有効に活用するため、引き続き 推進する。	
区功労者表彰	01-02-01	5,068	4,049	推進	推進	地域貢献に対する感謝と敬意を 表するほか、区民の自主的な地 域活動等を促進するきっかけと して引き続き実施する。	
新年祝賀会	01-02-02	2,991	3,325	推進	推進	区の発展に寄与頂いている各界 代表者とのつながりを保ち、区 政への理解と協力を得るため、 引き続き実施する。	
合 計		20,989	21,585				